

「足立区パークイノベーション推進計画(案)」に対する  
パブリックコメント実施状況及び意見に対する区の考え方

1 パブリックコメントの実施結果

(1) 実施期間 平成30年2月1日(木)から3月2日(金)まで

(2) 意見提出数など

意見提出者数	14名
提出方法	
ア ファクシミリ	3名
イ 区のホームページの意見受付フォーム	11名
意見の件数	24件

2 寄せられた意見及び区の考え方

「項目」の中の頁は、別添「足立区パークイノベーション推進計画(案)」における該当頁

## 1 計画策定の背景に関すること

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
1	<p>「課題 1」個性に乏しい公園 【P.1】</p>	<p>どこの公園に行っても滑り台やブランコがあるのは「公園らしく」て良い面もあります。ただこれがあるから公園を広く使えないとか、盆踊りができないとかありますから、一定の改善は必要だと思いますが、良い面は残してもいいと思います。</p>	<p>あだちの公園遊具総選挙の結果からも、すべり台やブランコは公園に欠かせない遊具の1つと認識しております。本計画では幼児と児童のエリアを分け、それぞれのエリアに合った遊具を設置するとともに、盆踊りができる広場機能なども確保していく計画となっております。</p> <p>なお、公園の改修時には、地域の皆様と相談させていただき、良い面は残しながら改修を進めてまいります。</p>
2	<p>「課題 2」公園施設の偏在 【P.1】</p>	<p>公園施設の偏在が課題だといいますが、偏在解消という名目で、今あるじゃぶじゃぶ池をなくすのはよくありません。空白地域にはぜひじゃぶじゃぶ池を作ってほしいと思いますが、いまあるところを廃止してはなりません。ぜひ存続する計画にしてください。</p>	<p>じゃぶじゃぶ池は、開設期間が7月中旬から9月上旬と限定されているうえ、設置・開設にコストがかかる施設です。</p> <p>このため、じゃぶじゃぶ池の少ない地域への新設を進めるためにも、周辺に複数あり、利用者が少ないじゃぶじゃぶ池につきましては、総量抑制の考え方に基づき、廃止する必要があると考えております。</p> <p>なお、じゃぶじゃぶ池を廃止する際は、地域の皆様へのご相談、ご利用なさっている方への周知などを丁寧に行い進めてまいります。</p>
3		<p>公園トイレの設置には多額の費用がかかるため「適正配置」と言っていますが、適正配置とは廃止のことではないでしょうか。弘道地区では公園トイレが廃止されて区民が困っています。イノベーシ</p>	<p>「公園トイレの適正配置」の考え方は、廃止だけではなく、公園トイレが少ない空白地域への新設も行う計画となっております。</p> <p>P.1の【課題】にあるとおり公園トイレは1棟あたり、設置に</p>

		<p>ヨンの名で公園トイレを廃止するのはやめてください。</p> <p>かろうじて一つは存続しましたが住民がごうごうたる非難の声をあげてやっと存続しました。公園に行けばトイレがあるかなと期待します。トイレがあれば高齢者もゆっくりくつろげます。子どもも我を忘れて遊べます。</p> <p>「お気に入りの公園」というのを「区民に好まれる公園」という意味だと捉えれば、トイレは必要です。公園トイレは廃止せず増やしてください。廃止したところも復活して下さい。そういう計画にしてください。</p>	<p>約1,500万円、毎日の清掃など維持管理に年間30万円のコストが必要です。このため、周辺に複数あり、利用者が少ない公園トイレにつきましては廃止・統合し、空白地域へは新設するというやり方でトイレの適正配置を進めてまいります。</p> <p>同様に、廃止したトイレも復活する考えはございません。</p> <p>なお、弘道地域の公園のトイレの廃止、存続につきましては、青井駅周辺地域の「地域懇談会」の中で地域の皆様との相談により決定したものです。今後も、公園トイレの改築・新設・廃止を決める際には、地域の皆様と相談し、ご理解を得て進めてまいります。</p>
4	<p>公園の存在価値 【P.2】</p>	<p>「だれもお気に入りの公園を見つけられるよう」足立区の公園を変えていくためにつくるのがこの計画をつくるというのですけど、よろしくないと思います。「お気に入り」というのは人によって千差万別であり、だれもが気に入るというのはあり得ません。あえて言えば誰もが気に入るということは、可もなく不可もない特徴のない公園になりかねないし、逆に奇をてらって、一定の人は気に入るけれど他の人は嫌うような可能性も考えられます。</p> <p>特徴を出すのはいいと思いますが、やはりイノベーションの目的に据えるべきなのは2ページにあるような「都市環境の改善」「緑豊かな景観」「人々のくつろぎ」「地域交流の場」「健康と潤い」</p>	<p>本計画は、ご提案のとおり公園の存在価値を充実させるために「都市環境の改善」「緑豊かな景観」「人々のくつろぎ」「地域交流の場」「健康と潤い」などを、公園の基本的な機能として位置付け、各公園を充実させていく計画としています。</p> <p>さらに計画では、区内に利用圏ごとに大きさの異なる3つのエリアを設定しております。各エリア内に点在する公園ごとに異なる基本的な機能をバランス良く割振り、個々の公園の小さな魅力や特色を明確化することで、お住まいの地域の中から必ず「お気に入り」を見つけられるようにすることを本旨としております。</p>

		<p>といった公園の存在価値を充実させることを基本にすべきだと思います。そのうえで結果として「お気に入りの公園」になればいいなということではないでしょうか。</p>	
--	--	--	--

## 2 「戦略1」目的に合わせて選べる公園整備に関すること

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
5	<p>「役割」と「機能」の割り振り、「公園施設」の配置方法 【P.3】</p>	<p>公園が新しくなるのはいいことなのですが、今まであったトイレがなくなったり、遊具がなくなったり、のんびりできる雰囲気だったところが、落ち着きがなくなったりするのは困ります。原点を忘れずに「みどり」や「くつろぎ」「健康」や「うるおい」を基本に据えた計画にしていきたいと思えます。</p>	<p>本計画では、公園の改修を、全部壊し全て新しくする方式から、既存施設の再生を中心とした低コストの改修に転換していくこととしています。当然のことながら、改修時には、公園の利用状況や地域の皆様のご意見を把握し、既存施設の持つ良い点は残しながら改修を進めてまいります。</p> <p>なお、ご提案のとおり「みどり」「くつろぎ」「健康」「うるおい」は、本計画の中でも公園の基本的な機能と位置づけており、これらを基本に据えた計画となっていると考えております。</p>

## 3 「戦略2」計画的で効率的な公園改修に関すること

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
6	<p>取組み2 -2 既存の施設の再生・延命化を図る 【P.5】</p>	<p>限られた財源（約5億円）だから更新経費を圧縮とありますが、5億円というのは何が根拠なのでしょう。都市環境の改善、高齢社会への対応として、公園の役割は大きくなっていくと思えます。こうした時代の変化に対応して財源は変化していくのではないのでしょうか。住宅密集市街地では公園もじゃぶじゃぶ池も少ないところがあります。一定の財源を振り向</p>	<p>P.5の限られた財源の5億円とは、過去6年で公園の新設や改修、大型施設の更新などにかかった1年あたりの平均費用です。</p> <p>また、使用できる公園施設は可能な限り再生・延命化させる考え方で、公園を1年間に10か所ずつ改修した場合の費用は5億8千万円程度と見込んでおります。</p> <p>厳しい財政状況の中、持続可能な公園運営をしていくためには、</p>

		けて整備していくことも必要なのではないのでしょうか。	従来の予算水準で効果的な改修を進めていく必要があると考えておりますが、今後、まちづくりの状況や社会情勢に大きな変化があった場合には、計画の見直しを検討してまいります。
7	公園駐車場の有料化の推進【P.5】	公園内駐車場の有料化を推進すると書かれていますが、区民・利用者は、本来目的の施設使用料は払っており、さらに駐車場代を徴収するのは二重取りです。公園内駐車場の有料化方針は撤回すべきです。	テニスコートや会議室などの施設使用料金には駐車場料金は含めておらず、二重取りであるとは考えておりません。また駐車場を利用する方としない方との公平性の観点からも、適正な受益者負担であると考えております。 駐車場の有料化は、不正駐車排除や近隣の渋滞緩和、効率的な運営等を理由に進めているものです。なお、駐車場の料金につきましては、今後とも障がい者等への減免措置など、適正な料金体系に基づき運用してまいります。

#### 4 その他（公園の喫煙所）

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
8	公園の喫煙所について	せっかくの公園に喫煙所があるのはつらい。 公園にはたくさんの子供たちがいるのにもかかわらず、喫煙所、歩きタバコの煙がいつも漂っておりせっかくの公園が憩いの場ではなくなっている。	区では不特定利用者の多い主要6駅（北千住、綾瀬、五反野、梅島、西新井、竹ノ塚）周辺をタバコの吸い殻の散乱及び喫煙による火傷などの被害を防止するため、喫煙自体を禁止する「禁煙特定区域」に指定しています。指定した際、指定だけではかえって違反者が増えるのではないかという懸念と喫煙者のマナーを促すためにも、指定喫煙所を設置しています。 ご指摘いただいたのは、都立東綾瀬公園内(通称ハト公園)の喫煙所のことであると思われませんが、

			<p>当初はもう少し駅に近いプロムナード入り口に設置していました。しかし、歩道の脇で人通りも多い場所だったため、なるべく人の少ないオープンな場所を探し現在の位置に移設した経緯があります。</p> <p>すぐに指定喫煙所を移設することは困難な状況ですが、現在より適した場所があった場合には、移設等を検討してまいります。</p> <p>なお、禁煙特定区域の指定及び喫煙所の設置により、指定前から路上喫煙者は9割以上減少しています。</p>
--	--	--	---

## 5 その他（犬の広場と避難所）

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
9	犬の広場の設置	足立区は犬の飼育をしている人も非常に多いので、犬を自由に走らせられる場所などがほしい。	「犬の広場の設置」と「災害時の動物の避難所」のご意見について一括してお答えいたします。
10	災害時の動物の避難所	<p>区内の公園に大小問わず、犬たちの広場を設けることを提案いたします。</p> <p>その理由としまして、公園内の犬連れでない人達との住み分けができる。公園内での犬連れの人達へのルール・マナーの啓蒙がしやすくなる。老若男女の犬連れの人達や犬を飼っていない人達とのコミュニティができる。災害時の犬連れの人たちの避難場所としての活用も考えられる。</p> <p>小中学校の校庭の一画にペットだけの避難場所を作っても普段から他の犬たちと交流のない場合、ストレスは大きく無駄吠えを普段しない犬でも、そういう状況下で</p>	<p>まず、犬の広場の設置についてお答えいたします。</p> <p>東京都動物の愛護及び管理に関する条例では、犬を運動させる場合は綱等で保持することとしています。このため、区立公園内では、犬を散歩させるためにはリードをつけていただくルールとなっております。</p> <p>ご意見の犬を自由に走らせる場所となりますと、「ドッグラン」の設置となりますが、河川敷に設置している他の自治体の事例を視察したところ、150mほど離れた住宅に犬の吠える声があるとどき、日常的に近隣居住者にご迷惑をお</p>

		<p>は無駄吠えをしてしまうので、普段からいろいろな犬たちと交流できる場所としての広場が必要だと思えます。</p> <p>平成28年、私の住む東和1丁目から東和3丁目までで、登録犬数は約350頭だそうです。足立区全体では平成27年で27000頭弱の犬たちが飼われています。</p> <p>犬を飼っている者の責任として、災害時でも家族の一員として一緒に居ることを望んでいます。</p> <p>いつ起きてもおかしくないと言われている首都直下地震に向けた対策の一つとして、また子どもたち、老若男女、犬連れの人、犬嫌いの人、外国の人など、本当の意味で様々な人達が快適に過ごせる緑多い足立区の公園として、他の区のモデルケースとなるような公園づくりを望みます。</p>	<p>かけしている事例がありました。</p> <p>このため、住宅に近接している区立公園では、ご意見にある「犬を自由に走らせる場所＝(ドッグラン)」の設置は難しいのではないかと考えております。</p> <p>しかしながら、ドッグランは要望が高い施設であることから、今後とも区民の皆様のご意見を伺いながら、設置の可否について研究してまいります。</p> <p>次に災害時の動物の避難所についてお答えいたします。</p> <p>区では、災害の際に自宅に住むことができず、避難所に避難する場合は、ペットの同行避難を推奨しております。今後、災害時のペット避難については、公園の活用も含め、庁内各所管が連携して対策を検討してまいります。</p>
11		<p>綾瀬の公園に地域の方とワンちゃんが触れ合う場所を作って頂きたいです。災害時にはワンちゃんを飼っている人の避難所にできるような広場をお願いします。</p>	
12		<p>足立区綾瀬周辺に犬を飼育している住人が多いわりには、災害にあったときに避難する場所がない。</p> <p>避難場所兼遊べる広場みたいな場所を作ってほしいです。</p>	
13		<p>私にとって愛犬は犬であって犬ではありません。毛のはえた子であり家族です。散歩では東綾瀬公園を利用させていただいています。リタイヤした人や子ども、多</p>	

	<p>くの人が公園を利用している中で、毎日定時に散歩していると「かわいいネ」と声をかけてくれる人、おやつをくれる人、顔見知りになってたわいもない話をかわし、数日会わないと「どうしたのか」と心配してくれるほど思ってくれる人達があります。犬を嫌いな人、興味のない人も通る所でそういう人たちと立ち止まってかわいがってもらっていると、いやな顔をして通り過ぎたり、舌打ちしたり、中には「じゃまだ、じゃまだ！」と言わんばかりにゆずり合う気持ちのない人が犬をけとばさん勢いで通ったりと...こちらとしては「すみません」と声をその人にかけても、その気持ちは伝わりません。犬をかいたくても飼えないご老人、子供など、犬とふれ合いたいと思っている人との交流も周りに気を使いながらです。できればそういう嫌な人たちに気がねなく交流できるような、そして犬同士も遊べるようなスペースを小さくてもいいから作って欲しい、そして一時的にでも災害の時に一緒に避難できるスペースを作ってもらいたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。</p>	
14	<p>犬を飼い始めて3年になりますが、この間、幸いにも平穏な日々であった為、危機管理についての認識がありませんでした。今回犬の仲間より、災害時の飼い犬の在り方について知る機会がありました。</p> <p>皆さんが犬好きではないことは</p>	



		<p>承知しておりますが、私たち飼い主にとりましては、犬は家族同然であります。もし、万が一のことがあった場合の対応を取り決めておく必要があると考えます。もちろん、家族であるので個々での準備はしておりますが、想定外のこともあるでしょう。災害時などの犬や猫などの動物に対して、安心して過ごせるスペースの確保をお願いいたします。</p> <p>足立区に在住して48年。より良い地域作りに期待し、切に願います。</p>	
15		<p>わんわん広場を希望します。震災時にも動物たちと一緒に避難できる、柵で囲われた広いスペースが欲しいです。</p> <p>動物が嫌いな人もいます。またアレルギー等で動物に近寄れない人もいます。動物と一緒にいたい人もいます。それぞれが、距離を保ってそれぞれの空間で過ごせるようにしてほしい。</p>	
16	少年野球場へのペットの入場規制	<p>谷中にあるしょうぶ沼公園に隣接する野球場、昨年より犬の入場の規制の張り紙が張られました。</p> <p>おそらく、使用者からの要望であったと推測しますが、規制をするのであれば、その代わりになる物、対策をとっていただきたいです。</p>	<p>東京都動物の愛護及び管理に関する条例では、犬を運動させる場合は綱等で保持することとしています。しかし、しょうぶ沼公園をはじめ区内少年野球場で、「犬をリードから外す」、「糞を放置する」等により、少年野球の活動に支障が生じるケースがあったため、やむを得ずペットの入場を規制させていただきました。</p> <p>大変申し訳ございませんが、少年野球場以外のエリアで、リードをつけご利用いただくようお願いいたします。</p>

			<p>なお、代替の施設や対策としては、「ドッグラン」の設置となりますが、住宅に近接している区立公園ではドッグランの設置は難しいと考えております。</p> <p>しかしながら、ドッグランは要望が高い施設であることから、今後とも区民の皆様のご意見を伺いながら、設置の可否について研究してまいります。</p>
--	--	--	---

## 6 その他（東綾瀬公園へのドッグランの設置）

No.	項目	寄せられた意見	区の考え方
17	東綾瀬公園へのドッグランの設置に関すること	<p>東綾瀬公園内にドッグランの設置を希望します。</p> <p>そこで定期的に犬のしつけ教室やマナーを指導する事で、公園及び周辺道路への犬の糞害を無くするような活動に繋げて欲しいです。</p>	<p>都立東綾瀬公園へのドッグラン（わんわん広場）設置につきましては、平成29年第2回区議会定例会において「東綾瀬公園にドッグランの新規設置についての意見書の提出を求める陳情」が採択され、区議会から東京都に意見書を提出しております。</p>
18		<p>東綾瀬公園にドッグランを作りたいです。</p> <p>舎人公園のような大きさのものは無理だと思いますが、倒れないように丸く柵を作ってもらうだけで十分だと思います。</p> <p>私は以前、東京の西側に住んでいました。そちらではマナーが犬連れの人達に浸透した公園があり、街全体が心地の良い感じがありました。</p> <p>足立区は緑の多い公園がありますが、それが多様な人達に活かされていなく、親子連れ、野球やテニス、ゲートボール、バードウォッチングや花を楽しむ人達には良いですが、犬連れは居場所がなく、遠慮がちにしか散歩できる場所</p>	<p>ドッグランを設置するには、近隣の皆様の理解が不可欠ですが、他の自治体へのヒアリングを行ったところ、150mほど離れた住宅にも犬の吠える声があると、問題となっている事例がありました。</p> <p>このような状況から、東綾瀬公園ではドッグランを設置することは難しいと考えておりますが、ドッグランは要望が高い施設であることから、今後とも区民の皆様のご意見を伺いながら、設置の可否について研究してまいります。</p> <p>なお、区内のドッグランは都立舎人公園に設置されております。</p>

	<p>がありません。更には、公園に人が居なくなったところに散歩に来て、糞を放置して行くようなマナーの悪い人もいます。実際、私が犬の散歩中、ノーリードで、網を持って散歩し、糞を網の中に入れて、草の根元に投げ入れていたので注意をしましたら、網の棒を振り上げながら私をその棒で殴ろうというような感じできました。そのようなマナーの悪い犬連れの人に対しても、ドッグランが拠点となり犬連れのコミュニティができるので、毎日、朝夕散歩の時に見回ることができるようになります。</p> <p>是非、犬の散歩ができる、糞の落ちていない、誰にでも開放された公園にして下さい。宜しくお願いします。</p>	<p>また、今後拡張が予定されている都立中川公園の整備につきまして、平成29年12月25日に「中川公園の施設整備に関する要望書」を区と中川公園整備検討協議会から東京都に提出しており、この中でドッグランの整備を記載し要望しております。</p>
19	<p>東綾瀬公園「わんわん広場」に関して。</p> <p>犬を飼っていて毎日東綾瀬公園で散歩をしています。“たまにはおもいきり走らせてやりたい！！”といつも思っています。大きなスペースは必要とは思いません。リードを気にせず走れさえすれば大丈夫です。</p> <p>公園を散歩していると犬を飼っている私もフンを放置したままの人に怒りを感じます。</p> <p>「広場」を設置する事でルール・マナーを再認識し、公園を使用するみんなが公園全体をキレイに使用する意識を高められるのでは?!と考えます。又、犬を飼っている人同士は情報交換の場とな</p>	

	<p>り、犬同士も何度か会って知っている災害時などに急に顔を合わせて吠え合う事も減少するのでは？と思います。</p> <p>北綾瀬駅も大きくなり人口も増え（犬も増える！？）東綾瀬公園ももっと賑やかになります。「広場」の設置をきっかけに、コミュニティができ、マナーの向上と公園の美化が進むと素敵だと思います。</p>	
20	<p>東綾瀬公園内にドッグランが欲しい。せめて犬に自由運動させられる空間が欲しい。</p> <p>何故なら、犬もほかの犬と自由に遊んで犬同士のルールやマナーを学ばなければ、他に害を為すワンコになってしまう可能性があるからです。どうかよろしく願いいたします。</p>	
21	<p>東綾瀬公園内にわんわん広場をぜひ早く作ってほしい。日本の公園内には、ドッグランのような犬をノーリードで遊ばせられるようなスペースが少ない。犬が嫌いな人にも気兼ねなく、犬を自由に遊ばせるスペースが欲しい。子供の数よりもペットの数が増えてきているような近年、犬のスペースも確保して欲しい。ルールやマナーなどの啓蒙もわんわん広場から進めていけると思う。災害時の同行、同伴避難の情報交換ができると思う。犬を介して他の人とのコミュニケーションがとれると思う。</p>	
22	<p>東綾瀬公園内にドッグランの建設をお願いしたいです。都内での</p>	

	<p>飼い犬数が最も多い足立区で、このような施設が無さ過ぎます。防災面からみても万が一の災害時、避難場所として家族同様のペット達はどうすればよいのでしょうか？救助犬、盲導犬、警察犬、犬達も立派に社会の役に立っています。個々に飼われている犬達も家族の為にそれぞれの役割を担っています。犬を飼っている人だけが声を挙げるのではなく、区民が皆で考えてほしいと思います。</p>	
23	<p>東綾瀬公園に犬のコミュニティスペースを作っていただきたいです。犬を通してお年寄りの方たちとのコミュニケーションが図れることや、災害時に動物たちと一緒に避難できる場所になることが期待できます。</p>	
24	<p>現在、東綾瀬公園にドッグラン建設の要望があるかと思いますが、遅々として進んでいない状況と受け止めております。</p> <p>地域の方々との調整もあるでしょうが、このドッグラン建設による相乗効果、足立区のアピールや地元の活性化など、ぜひ、足立区として考案していただきたいと思います。</p>	